

業務説明資料

本説明書に記載した内容には、現在検討中のものも含まれるため、本プロポーザルのみの設定条件とし、将来の業務（設計）実施の条件となるものではありません。

1 件名

電子入札システム現行要件調査及び分析支援業務委託

2 履行期限

契約日から令和9年3月31日まで

3 履行場所

横浜市中区本町6丁目50番地10 横浜市総務局契約第一課ほか

4 業務目的

現行システムは稼働から20年が経過し、硬直化や各区局へのシステム展開によって顕在化した課題への対応が求められている。

事業者の利便性向上と内部事務の抜本的効率化を図るため、現行業務を可視化し、課題と改善点を整理する。

5 業務概要

(1) 現行業務・システムの調査

ア 業務フロー・業務量の可視化

現行の電子入札業務における一連の業務フローを整理し、業務負荷や改善余地を明確化すること。

イ ユーザー視点での課題把握

職員および事業者を対象としたヒアリングやアンケート等を通じて、現行システムの利用実態や操作性に関する課題、不満点を把握し、ユーザー視点での改善ニーズを整理すること。

ウ 関連システムとの連携状況

電子入札システムと他の関連業務システムとの連携状況について、連携方式、連携頻項目などを含めて調査・整理すること。

エ 運用・保守体制の現状

現行システムの運用・保守体制について、委託範囲、対応時間、障害対応の実績などを調査し、安定運用に向けた課題や改善点を明らかにすること。

オ セキュリティ・認証方式の現状

現行システムにおける認証方式（ICカード、ID・パスワード、二要素認証等）やアクセス制御、ログ管理、情報漏洩対策などのセキュリティ対応状況を調査・整理すること。

カ 法令・制度対応の履歴

過去の法令改正や制度変更に対するシステム対応履歴を整理し、今後の制度変更に備えた柔軟性や課題を把握すること。

キ 費用構造の把握

現行システムの費用構造（初期導入費、年間保守費、追加開発費等）を明確化し、コストに対する業務効果や費用対効果の観点から課題を整理すること。

ク システムの継続利用の妥当性に係る判断材料の整理

現行業務及びシステムに関する調査結果を総合的に分析し、現行システムの継続利用の妥当性について判断するための材料を整理すること。

また、業務効率、費用対効果、技術的な持続可能性等の観点から評価を行い、意思決定に資する情報を提供すること。

(2) 最終報告書の作成

本委託業務の成果を、最終報告書として取りまとめること。

(3) プロジェクト管理

本委託業務を推進するに当たって、進捗管理及び課題管理を行い、当市と連携しながら円滑にプロジェクトを推進すること。

- ア 月次での進捗報告会議を行うこと。
- イ 各種会議に必要な資料を作成すること。
- ウ 各種会議を実施した場合には、議事録を作成すること。

(4) プロジェクト体制・要員

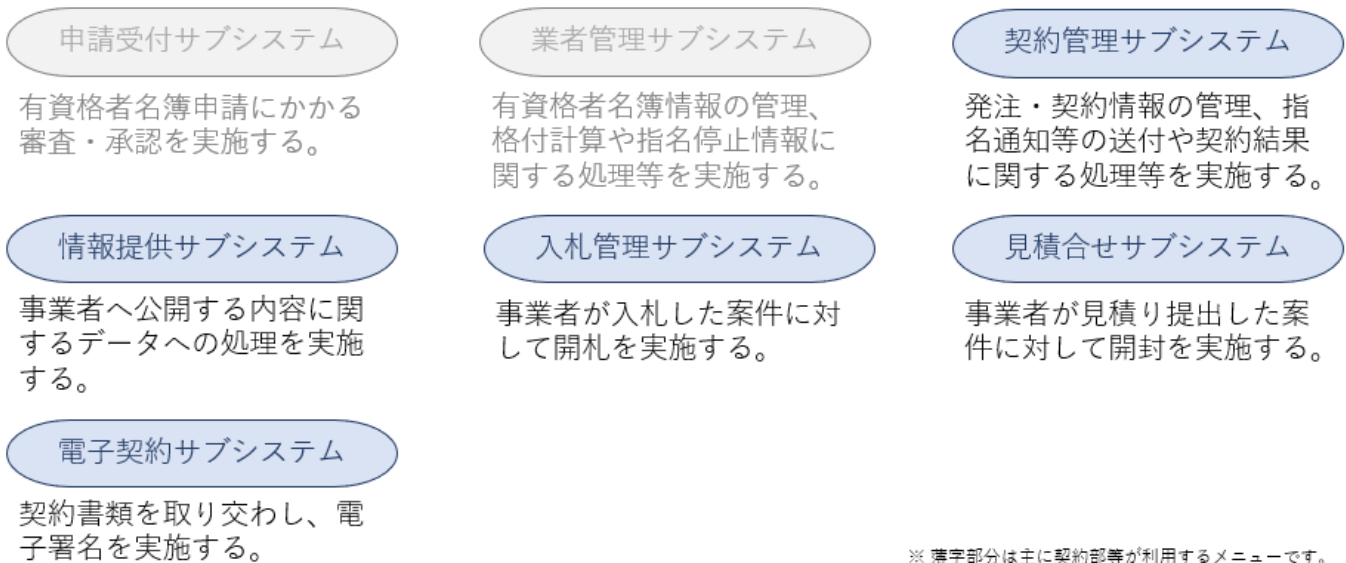
本委託業務のプロジェクト管理者は、PMP®（PMI 本部）又はプロジェクトマネージャー（IPA）の資格を有するものが担うこと。
 また、プロジェクト管理者は、過去5年以内に本業務の対象範囲となる業務システムのコンサルティングに携わった経験を有すること。

6 成果品

報告書 2部

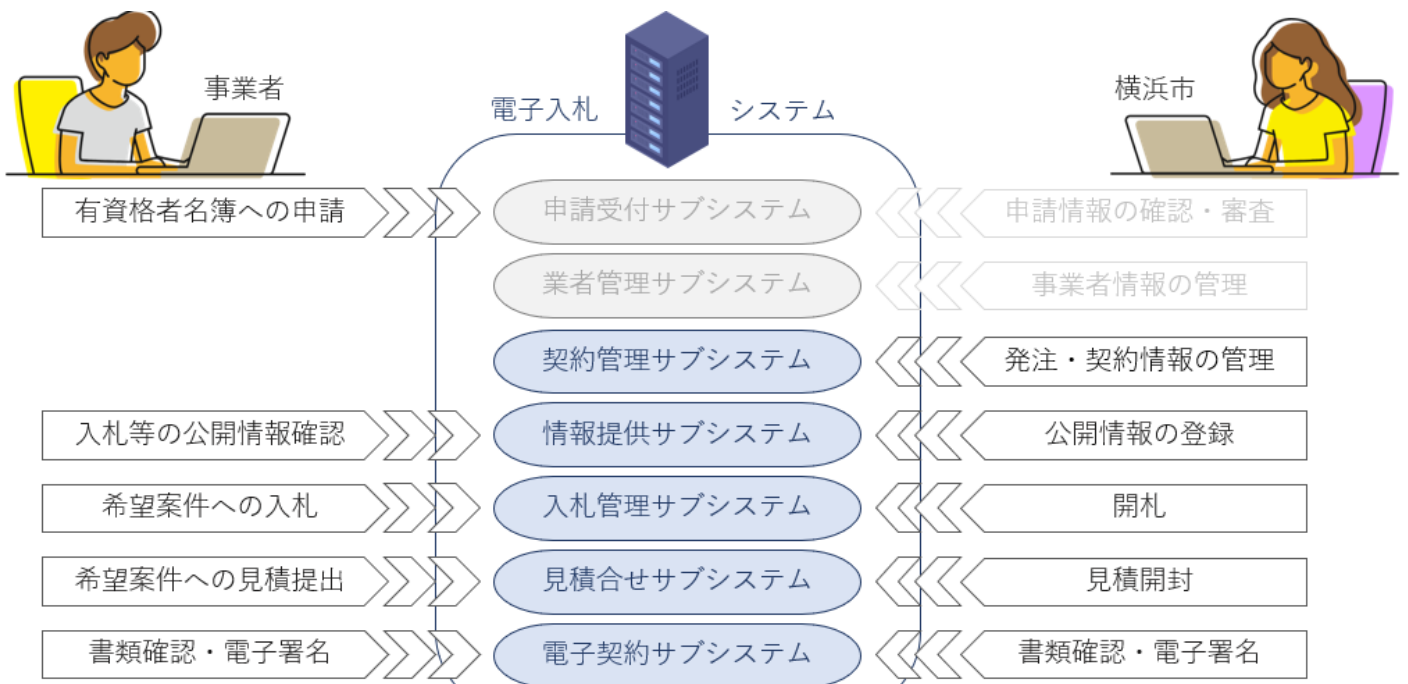
7 条件・仕様

(1) 電子入札システムの機能



※ 赤字部分は主に契約部等が利用するメニューです。

図1 電子入札システムの機能



※ 設定されている権限に応じて、表示メニューに差があります。5
 横浜市の赤字部分は主に契約部等が利用するメニューです。

図2 電子入札システムの機能（業務フロー）

(2) 関連システム

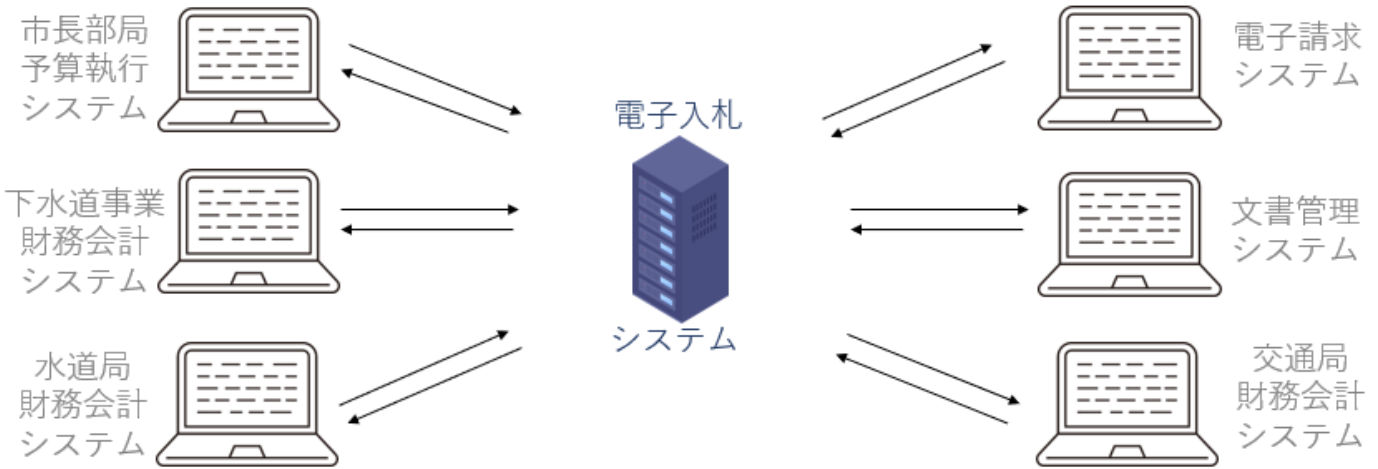


図3 関連システム相関図

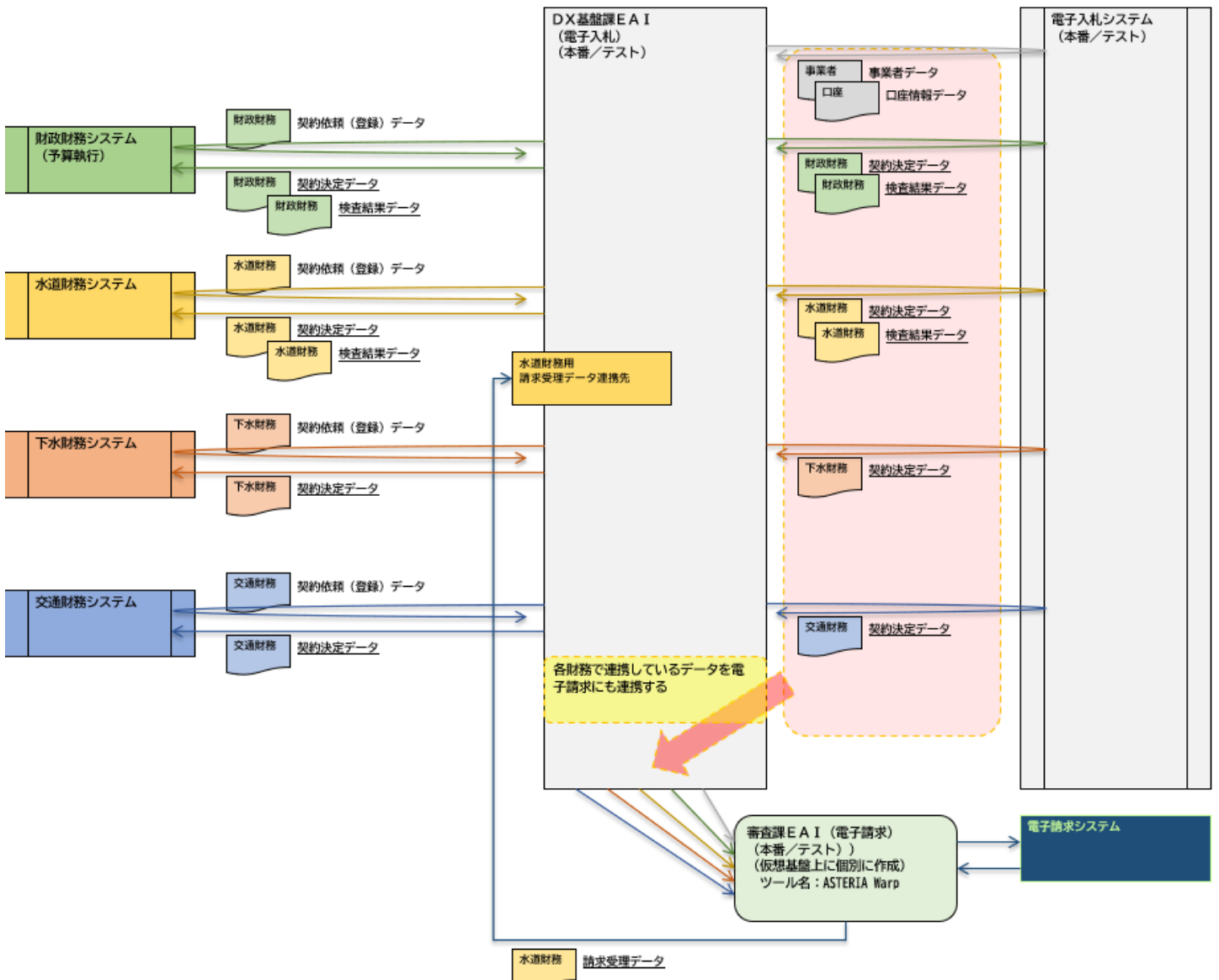


図4 各財務管理システムと電子請求システムとの連携イメージ

連携内容	市長部局 財務会計システム	下水道 財務会計システム	水道 財務会計システム	交通 財務会計システム
	連携頻度	連携頻度	連携頻度	連携頻度
債権者連携	夜間 1 回	夜間 1 回	夜間 1 回	夜間 1 回
債権者連携 (JV)	夜間 1 回	夜間 1 回	夜間 1 回	夜間 1 回
口座情報連携	夜間 1 回	夜間 1 回	夜間 1 回	夜間 1 回
契約依頼連携				
当初契約	3分	3分	3分	3分
変更契約	3分	3分	3分	連携しない
見積り結果	連携しない	3分	連携しない	連携しない
契約決定連携				
当初契約	3分	3分	3分	3分
変更契約	3分	3分	3分	連携しない
検査連携	3分	連携しない	3分	連携しない
支払済み情報連携	夜間 1 回	連携しない	夜間 1 回	連携しない

図5 関連システムとの連携有無・連携頻度

(3) 業務フロー

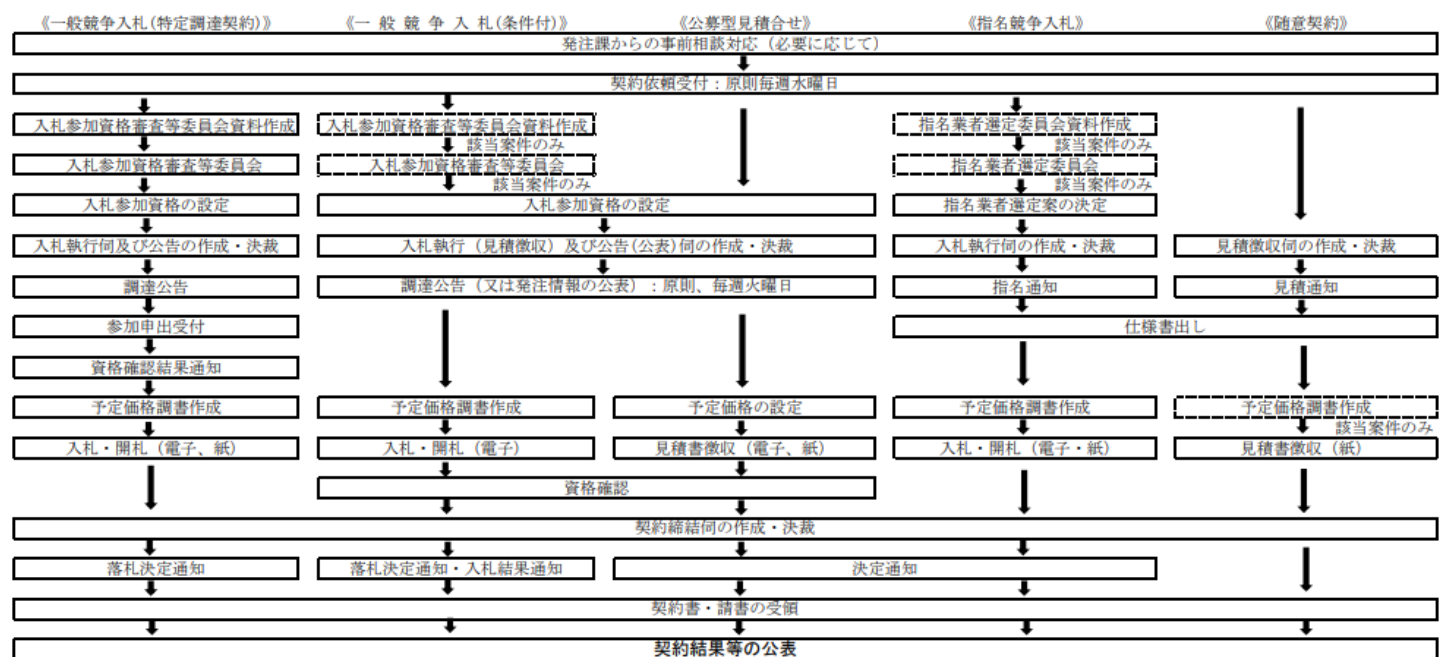


図6 物品

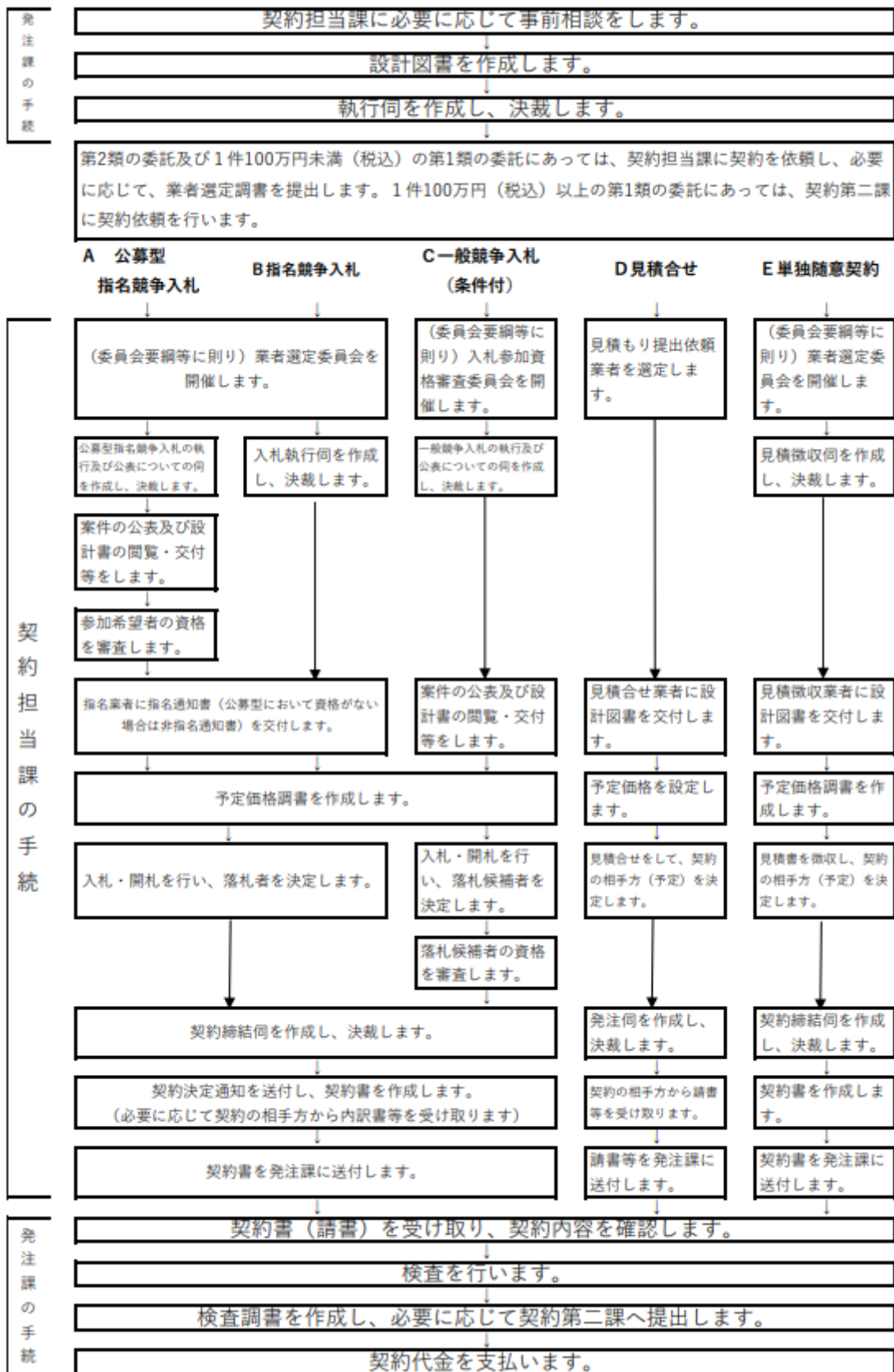


図7 委託

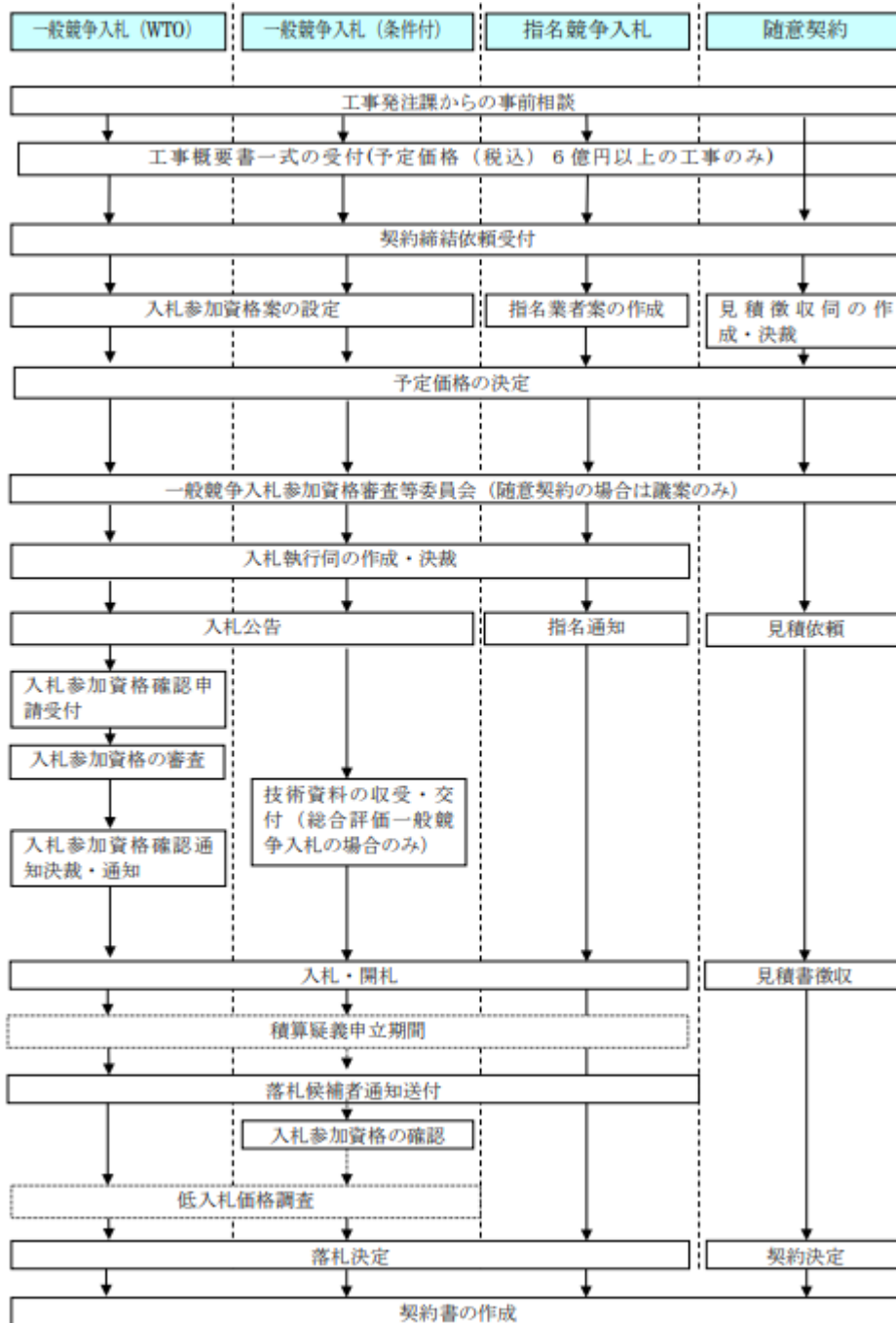


図8 工事